

V 特記事項

V. 特記事項

1. カレッジアドバイザーによる学生支援

八戸学院大学（以下、本学）では、全教員がカレッジアドバイザーとして学生の学修支援とキャリア支援を行い、学生に寄り添ったきめ細かな指導を展開している。「基礎演習」・「プレゼンテーション」、「研究演習」などの少人数教育を通じて、学生が気軽にカレッジアドバイザーなどに相談することができる環境を整えている。

学生の学修、出席状況、生活状況や休学者および留年者への対応などについては、毎月開催される学科ごとのカレッジアドバイザー会議や実習会議などにおいて、情報共有を図るとともに、学務部の各担当職員との連携を密にしている。

2. 教員と指導者の一体となった支援体制（スポーツ局）

本学では、学生の46%が課外活動の強化指定部に所属している。その現状を踏まえ、①学生の学業と競技力向上の支援、②健康スポーツ科学研究体制の構築、③スポーツ振興による社会貢献の強化を目的として、令和2(2020)年4月に学長直轄の組織であるスポーツ局の開設に着手した。スポーツ局の設置により、学科教員と課外活動指導者が一体となった支援により強化指定部の学生のキャンパスライフを充実させるとともに、学生が各競技において最大・最高のパフォーマンスを発揮するための科学的探究心を育成する。また、課外活動の一環として、地域における子どもたちや高齢者らにスポーツの楽しさを伝えるスポーツ振興に学生が携わることにより、キャリア形成を後押しできることが期待されている。

3. 高大連携の強化

学校法人光星学院には2つの系列高校（八戸学院光星高等学校、八戸学院野辺地西高等学校）があり、本学との連携が図られている。

平成30(2018)年度より高大連携の一環として、学習意欲の向上を図ることを目的に、八戸学院光星高等学校の生徒が「総合的な学習の時間」を利用して、本学および八戸学院大学短期大学部の講義を大学生と一緒に受講し、単位を修得することが可能な取り組みを実施している。受講科目は、10科目程度指定されている。合格になった生徒は、本学へ進学した際、所定の手続きを行うことで、当該単位が認定される。

さらに、系列高校2校のスポーツ科学コースと本学人間健康学科が連携の強化に向けて協議を開始した。